

令和2年9月25日

関係機関長・関係各位

九州大学大学院工学研究院長
久枝 良雄

九州大学 大学院工学研究院 地球資源システム工学部門 教授または准教授の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門では、エネルギー資源工学講座教授または准教授を下記の通り、公募いたします。

つきましては、関係各位への周知方と適任者の推薦につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員： 教授または准教授 1名
2. 所属および勤務場所：
国立大学法人九州大学 大学院工学研究院 地球資源システム工学部門
エネルギー資源工学講座
福岡県福岡市西区元岡744（九州大学伊都キャンパス ウエスト2号館）
3. 業務内容および専門分野：
エネルギー資源工学（地球外の資源を含む）に関わる分野の研究及び教育。
挑戦的な研究を推進される方を望みます。
4. 担当授業： 1) 学部担当：エネルギー資源工学 等
2) 学府担当：地球資源システム工学専攻および共同資源工学専攻における修士課程の開講科目の授業を行うと共に、国際環境システム工学第四（英語による開講科目）などの地球資源システム工学専攻博士後期課程の授業を担当して頂きます。
5. 任期： 期間の定めなし
6. 試用期間： 試用期間あり（3か月）
7. 就業時間、休憩時間、時間外労働：
専門業務型裁量労働制により1日7時間45分働いたものとみなされます。
8. 休日： 土日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
9. 着任時期： 令和3年4月1日以降なるべく早い時期
10. 賃金： 年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）が適用されます。
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
11. 加入保険： 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
12. 募集者の名称： 国立大学法人九州大学 大学院工学研究院
13. 応募資格： 博士あるいはPh.Dの学位を有し、エネルギー資源工学（地球外の資源を含む）に関わる分野において研究・教育に十分な実績と熱意があり、英語による講義及び研究指導が可能な方。海外大学との交流や研修コースなどの人材育成プログラムをコーディネートできる方。
14. 応募締切： 令和2年 12月 25日（金）（必着）

15. 応募書類：

- (1) 履歴書（書式自由，写真貼付，Eメールアドレス記入）
- (2) 業績書
 - I. 研究業績 [学術論文，国際会議Proceedings，著書，総説・学術資料等，講演論文（国際会議Proceedingsを除く），その他（特許等）]
 - II. 教育業績及び教育経験 [講義・実験・実習の指導経験等，教育に関する研修経験等，その他の公開講座等]
 - III. 学会・社会における活動等 [受賞，学会活動，学術研究集会の主催等，科学研究費・受託研究・共同研究等，その他（海外での教育・研究活動歴等）]
- (3) 主要論文の別刷またはその写し（5編，各1部）
- (4) 現在までの教育・研究概要及び着任後の教育・研究への抱負（各1,500字程度）
- (5) 応募者に関して意見を伺える方2名の氏名と連絡先

16. 送付先：〒819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学大学院 工学研究院

地球資源システム工学部門 地球工学講座 今井 亮 宛
（「地球資源システム工学部門 教授(または准教授) 応募書類」と朱書の上、簡易書留にて郵送して下さい。）

17. 問い合わせ先：同部門 今井 亮 imai@mine.kyushu-u.ac.jp

18. 備考：

- (1) 書類に含まれる個人情報，選考以外の目的には使用しません。
- (2) 男女共同参画社会基本法（平成11年法律78号）の精神に則り選考します。
男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp>
- (3) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」，「障害者の雇用の促進に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り，教員の選考を行います。
- (4) 九州大学では，平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (5) 九州大学では，受動喫煙防止のため敷地内全面禁煙としています。
- (6) 審査の過程で面接を行う場合の旅費・滞在費は応募者の自己負担とします。
- (7) 選考結果は決定次第通知します。